

クラシック、映画音楽、タンゴ…
あらゆるジャンルを網羅する奇跡のトリオ!

トリオ・リベルタ コンサート

Trio Libertad Concert

2025

4/6 SUN

開場13:30

開演14:00

文化パーク城陽

ふれあいホール(西館2階)

入場料 [全席指定]

1/11(土)チケット発売

一般4,200円 高校生以下2,000円

文化パーク城陽友の会4,000円(前日まで)

※未就学児入場不可 ※車いす席・介助席をご利用の方は文化パーク城陽まで

プレイガイド

文化パーク城陽 0774-55-1010(文化パーク城陽HP)からも購入可能)

アルブラザ城陽 0774-56-2600 アルブラザ宇治東 0774-31-2551

城陽市観光協会 0774-56-4029 テオテラスいで 0774-82-5600

CNプレイガイド 0570-08-9999 イープラス <https://eplus.jp>

<プログラム>

ラヴェル：ポレロ

スメタナ：交響詩「モルダウ」

マンシーニ：

映画『ピンク・パンサー』テーマ

ピアソラ：アディオス・ノニーノ

ピアソラ：リベルタンゴ 他

※曲目・曲順は変更になる場合がございます。

[お問合せ]



TEL 0774-55-1010

<http://www.bunkaparcjoyo.net/>

[主催]

(公財)城陽市民余暇活動センター

[後援]城陽市、城陽市教育委員会

[制作協力]パインオリジン



Trio Libertad Concert

トリオ・リベルタ TRIO LIBERTAD

2000年結成。ヴァイオリニスト石田泰尚をはじめクラシックの第一線で活躍する3人による唯一無二のトリオ。その独特な楽器編成からも斬新な音を生み出し、アストル・ピアソラ作品への新しいアプローチや僅か3人で奏でる交響曲など“奇跡のトリオ”と称される。その活動はクラシックの枠にとらわれず国内最大級のジャズイベント「横浜JAZZプロムナード」への出演や、神奈川県民ホール主催の単独野外コンサートでも圧倒的な演奏で話題を呼んだ。近年はクラシック、映画音楽、ジャズ、タンゴなどの作品にも意欲的に取り組み、オリジナル・アレンジによるレパートリーは200曲を超える。コンサートは全国各地で展開し、老若男女より幅広く支持されている。川崎・しんゆり芸術祭「アルテリッカしんゆり」へはこれまでに最多11回の出演。これまでに2枚のアルバムをリリース。

【公式サイト】<http://www.trio-libertad.com>



石田 泰尚 ヴァイオリン Yasunao Ishida

国立音楽大学を首席で卒業、同時に矢田部賞受賞。新星日本交響楽団コンサートマスターを経て、2001年より神奈川フィルハーモニー管弦楽団ソロ・コンサートマスターに就任。2020年より京都市交響楽団特別客演コンサートマスターにも就任。これまでに神奈川文化賞未来賞、横浜市文化芸術奨励賞を受賞。幅広いレパートリーを誇り神奈川フィル他各地のオーケストラと協奏曲やリサイタルを行いソリストとしての顔を持つ。YAMATO S.Q.のメンバーとしても精力的に活動。2014年より自身が主宰とする男性ばかりの弦楽合奏団“石田組”の活動を開始しNHK-FM、BSプレミアム、Eテレ「ららら♪クラシック」で石田組特集でも放送され大きな反響を呼んだ。録音も多く2016年発『石田泰尚/LIVE』、2017年発売の『ALL BRAHMS LIVE』はレコード芸術紙上で準特選、石田組デビューアルバム『THE 石田組』は特選盤の評価を得た。2023年メジャーデビューアルバムとなる「石田組2023・春」をユニバーサルミュージックより発売。石田組2023/2024アルバム発売記念ツアー(27会場、30公演)を開催。使用楽器は1690年製G.Tononi、1726年製M.Goffriller。



中岡 太志 ピアノ・歌 Futoshi Nakaoka

昭和音楽大学ピアノ科卒業。1997年にソロ・リサイタルを開催し本格的に演奏活動を開始。ソロ活動の他アンサンブル・ピアニストとしての評価は高く日本の第一線で活躍する声楽家のリサイタルで伴奏を務める他、石田泰尚をはじめとする器楽のピアニスト、ピアノ・デュオ等でもその美しい音色、豊かな表現力には定評がある。また傾倒するアストル・ピアソラの演奏においては高い評価を確立している。2011年に紀尾井ホールで行われた韓国人テノール歌手フィージンとのコンサートには、当時の美智子皇后陛下が公式に御臨席した。近年よりクラシックからタンゴまで幅広く歌える魅惑的な歌唱でヴォーカルもつとめている。またトリオ・リベルタのプロデューサーとしてプログラミングにも定評があり、丁寧なMCはコンサートに華を添えている。これまでにNHK-FM、NHK-BSなどへ出演、様々なアーティストのCD収録の参加、ジャンルの超えたアーティストとの共演多数。第5回彩明ムジカコンクール伴奏賞受賞。



松原 孝政 サクソフォン Takamasa Matsubara

A.Reed 音楽祭ソロ・コンテストに最年少(16歳)で入選。第2回東京室内楽コンクール入選。第16回日本管打楽器コンクール第3位入賞。東京文化会館「新進音楽家デビューコンサート」オーディションに合格。その他受賞歴多数。2000年、昭和音楽大学を卒業。同時に特別賞を受賞。在学中より同大学オーケストラとP.クレストンの協奏曲を共演するなど数多くの学内演奏会に出演。現在、ソロ、室内楽を中心に、国内外主要オーケストラや吹奏楽で活動中。2005年には自身初となるソロCD『Crusing』をリリース。カルテット・スピリタス、The Wind Wave、TAKE8のメンバーとして活動。カルテット・スピリタスでは『Scene』、『THE QUARTET』(レコード芸術特選盤)『The QUARTET II』(レコード芸術特選盤)をリリース。NHK-FM、BSプレミアムでも放送された。また、CM・ドラマ・映画などのスタジオレコーディングなどにも多数参加。海外公演では、2013年にカルテット・スピリタスでモスクワ、2015.16年にはプレミアムYで中国4都市ツアーをどちらも成功させた。昭和音楽大学、上野学園大学、各非常勤講師。